

2015 年度(平成 27 年度) 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日)

一般社団法人緑の循環認証会議 (SGEC) は、平成 27 年 3 月 25 日に開催した第 3 回理事会で決議された平成 27 年度事業計画に基づき、「PEFC との相互承認の実現」、「域認証材供給ネットワークの普及」及び「東京オリンピック・パラリンピック競技施設整備等に森林認証材利用の実現」等の活動を中心に事業を実施してきたが、その主な実施状況は次の通りである。

I. 会議の開催

1 定時社員総会

平成 27 年 6 月 15 日、永田町ビル (一社) 日本治山治水協会・会議室において、定時社員総会を開催し、次の議案について審議し、原案の通り決定された。

議 事

(1) 議案審議

- 議案 1 平成 26 年度 事業報告
- 議案 2 平成 26 年度 決算報告
- 議案 3 平成 26 年度 監査報告
- 議案 4 役員の選任 (改選)
- 議案 5 その他

(2) 報告事項

- 平成 27 年度 事業計画
- 平成 28 年度 収支報告

2. 理事会

1) 第 1 回 理事会

平成 27 年 5 月 27 日、永田町ビル (一社) 日本治山治水協会・会議室会議室において次の議案について審議し、原案どおり決定された。

また、平成 27 年 3 月 25 日開催の平成 27 年度第 3 回理事会で決議された平成 27 年度事業計画で規定された「PEFC との相互承認を実現し国際規格に準拠した国際認証制度の確立とその普及」等を実現することを確認した。

議 事

- 議案 1 平成 26 年度 事業報告
- 議案 2 平成 26 年度 決算報告
- 議案 3 平成 26 年度 監査報告
- 議案 4 平成 27 年度 収支予算 (修正)
- 議案 5 役員の改選及び評議委員の選任

議案 6 その他

2) 第 2 回 理事会

平成 27 年 10 月 14 日、永田町ビル（一社）日本治山治水協会・会議室において、第 2 回評議委員会から意見具申のあった次の議案について審議し、原案通り決定された。

議 事

議案 1 SGEC 文書の一部改正について

本議案は、平成27年3月27日にPEFCに提出したPEFCとの相互承認申請文書に対して、PEFCがアセスメントを委託したTJConsultingが、8月24日から同27日の間に来日し実施した同申請SGEC文書の評価結果に基づき指摘した事項について適合させるために、専門部会における審議等必要な手続きを経た上で、SGEC文書の一部改正を提案したものである。（SGEC文書の一部改正についてはホームページ上で公表）

議案 2 SGEC 公示料金の改正について

本議案は、PEFC との相互承認以降、現在施行されている PEFC・CoC 公示料金との整合性を図るために、専門部会における審議等必要な手続きを経て SGEC 公示料金の改正を提案したものである。（SGEC 公示料金の改正についてはホームページ上で公表）

3) 第 3 回 理事会

平成 27 年 12 月 10 日、理事会を定款第 40 条第 1 項に基づき電磁的記録（メール）で決議を行う方法により開催し、次の議案について審議し、原案の通り決議した。

議 事

議案 1 SGEC 文書の一部改正について

本議案は、前記第 2 回理事会の「議案 1 SGEC 文書の一部改正について」の決議の基づき TJConsulting に提出した文書に対し、同機関が

再度評価し指摘した事項に適合させるために、SGEC 文書の一部改正を提案したものである。（SGEC 文書の一部改正についてはホームページ上で公表）

4) 第 4 回 理事会

平成 28 年 2 月 10 日、理事会を定款第 40 条第 1 項に基づき電磁的記録（メール）で決議を行う方法により開催し、次の議案について審議し、原案を了承する旨理事会に意見を述べた。

議 事

議案 1 SGEC 文書の一部改正について

本議案は、前記第 3 回理事会の「議案 1 SGEC 文書の一部改正について」の決議の基づき TJConsulting に提出した文書に対して同機関が主に細部の手続き的な事項について指摘した事項に適合させるために、SGEC 文書の一部改正を提案したものである。(SGEC 文書の一部改正についてはホームページ上で公表)

5) 第 5 回 理事会

平成 28 年 3 月 31 日 永田町ビル(一社)日本治山治水協会会議室において次の議案について審議し、原案どおり決定された。

議事

議案第 1 平成 27 年度 事業報告の検討について

議案第 2 平成 28 年度 事業計画(案)について

議案第 3 平成 28 年度 収支予算(案)について

議案第 4 平成 28 年度短期借入限度額について

議案第 5 平成 28 年度の会費及び納入方法(案)について

議案第 6 一般社団法人緑の循環認証会議定款 4 3 条に基づく基金の募集について

議案第 7 平成 28 年度社員総会の日時及び場所並ぶに議事に付すべき事項(案)について

3 評議委員会

1) 第 1 回 評議委員会

平成 27 年 5 月 27 日、永田町ビル(一社)日本治山治水協会・会議室において開催し、次の議案について審議し、原案どおり承認された。

また、平成 27 年 3 月 25 日開催の平成 26 年度第 3 回理事会で決議された平成 27 年度事業計画で規定された「PEFC との相互承認を実現し国際規格に準拠した国際認証制度の確立とその普及」等を実現することについて審議した。

議 事

評議委員会議案 1 平成 26 年度 事業報告

評議委員会議案 2 平成 26 年度 決算報告

評議委員会議案 3 平成 26 年度 監査報告

評議委員会議案 4 平成 27 年度 収支予算(修正)

評議委員会議案 5 評議委員会座長・同代理の選任

評議委員会議案 6 その他

報告事項

平成 27 年度 事業計画

2) 第2回 評議委員会

平成27年10月8日、永田町ビル(一社)日本治山治水協会・会議室に

において開催し、現在申請中のPEFCとの相互承認に係るSGEC文書の一部改正について、「4」で記述する専門部会で決議した最終原稿等について審議し、理事会に意見を述べた。

議事

議案1 SGEC文書の改正について

別添 資料1 専門部会審議資料 最終原稿

(ホームページ上で公表)

議案2 SGEC森林管理認証及びCoC公示料の改正について

(2015年7月24日開催の専門部会の審議結果)

別添 資料2 SGEC森林管理認証及びCoC公示料の改正について

(ホームページ上で公表)

参考

第2回専門部会開催経緯

(1) 2015年9月7日付

SGEC森林認証制度文書改正プロセスへのご案内

(ホームページ上で公表)

(2) 2015年9月16日付

SGEC森林認証制度文書改正プロセスへのご案内

専門部会審議資料 最終原稿の送付について

(ホームページ上で公表)

3) 第3回 評議委員会

平成28年3月31日 永田町ビル(一社)日本治山治水協会会議室において開催し、次の議案について審議し、原案どおり承認された。

議事

議案第1 平成27年度 事業報告について

議案第2 平成28年度 事業計画(案)について

議案第3 平成28年度 収支予算(案)について

議案第4 平成28年度短期借入限度額について

議案第5 平成28年度の会費及び納入方法(案)について

議案第6 一般社団法人緑の循環認証会議定款43条に基づく基金の募集について

4 専門部会

1) 第1回 専門部会

平成27年7月24日、永田町ビル（一社）日本治山治水協会・会議室において開催し、次の事案について説明・審議し、原案の通り承認された。

議事

- 第1 PEFC との相互承認申請の進捗状況
- 第2 公示料金の改正案（ホームページ上で公表）
- 第3 その他

2) 第2回 専門部会

平成27年10月1日、永田町ビル（一社）日本治山治水協会・会議室会議室において開催し、次の議案について審議した結果、専門部会委員長が、本専門部会に提出のあった「資料1及び同2の作業用原稿について細部の字句修正を行ったうえ最終原稿とする。」旨賛否を問うた結果、専門部会全員の了承を得た

なお、専門部会の開催に当たっては、「SGEC 森林認証制度文書改正プロセスへのご案内」をホームページ上で案内するとともに、主なステークホルダーにメールで案内し、専門部会に参画を希望する者を募り、専門部会委員として参画を希望

する者を既任命のSGEC 専門委員に加えて任命し、「第2回専門部会委員構成」を決定した。

議事次第

1 開会

2 第2回専門部会開催経緯

(1) 2015年9月7日付

SGEC 森林認証制度文書改正プロセスへのご案内
(ホームページ上で公表)

林業用薬剤について(照会)(主なステークホルダーにメールで照会)

(2) 2015年9月16日付

SGEC 森林認証制度文書改正プロセスへのご案内
専門部会審議資料 作業用原稿の送付について
(ホームページ上で公表)

3 議案

(1) SGEC 文書の改正について

別添 資料1 作業用原稿(ホームページ上で公表)

(2) SGEC 森林管理認証及びCoC 公示料の改正について

(2015年7月24日開催の専門部会の審議結果)

別添 資料2

<議案に対する主な意見>

当日の主な意見は SGEC 文書 3（森林管理認証基準・指標・ガイドライン）に関連して次の通りであった。

①質問：熱帯林行動ネットワーク

基準 5 の「5-1-5」に関連して、「PEFC ST 1003:持続可能な森林管理—要求事項」に明示されているように「ILO 条約 169 号及び先住民族の権利に関する国際連合宣言に記述される確立された法的、習慣的、伝統的な諸権利を認めた上で実行しなければならない。」旨明確にするべきである。

②要望：北海道庁

基準 4 の「4-7-3」に関連して、「北海道の森林管理の実態からネズミ被害を防除するためには、リン化亜鉛剤以外に他に代替する薬剤がない状況にあり、その使用を認めるべきである。

<資料>

SGEC 平成 27 年度第 2 回専門部会

ご意見（2015 年 9 月 7 日及び 2015 年 9 月 16 日付文書で提出されたご意見）

第 2 回専門部会委員構成

区 分	人員	備考
専門委員（既任命者）	10 名	再掲
専門委員（公募）	26 名	産業 20 名
専門委員任命者計	36 名	学会 4 名
オブザーバー	7 名	社会 16 名（内オブザーバー 6 名） 行政 3 名（内オブザーバー 1 名）
合 計	43 名	

II PEFC 活動

(1) PEFC・NGB 会議への出席

SGEC 事務局長が、平成 27 年 6 月 23 日～26 日の間にロンドンで開催された PEFC・NGB 会議（PEFC の加盟各国出席）に出席し、認証制度をめぐる各国の情報交換を行うとともに、PEFC との相互承認について説明し、意見交換を行った。

(2) PEFC 総会への出席

高原繁 SGEC シニア・オフィサーが、平成 27 年 12 月 7 日～10 日の間にスイスモントルで開催された PEFC 総会に出席し、総会審議に参画するとともに森林認証に関する調査を実施し、併せて PEFC との相互承認申請文書の今後のアセスメントについて意見交換を行った。

(3) 相互承認文書のアセスメントの受検

ア 平成 27 年 8 月 24 日～27 日の間に TJConsulting によって、現地（日本）において、①の日程に基づき③の評価報告書（暫定）により現地評価が実施された。この間、8 月 25 日及び 8 月 26 日に「都内のステークホルダーに対して SGEC 認証規格に関して TJConsulting よるミーティング」が実施された。

① 現地アセスメント日程

Tentative schedule for JAPAN (SGEC) visit by TJConsulting (16 July 2015)

2015 年 8 月 24 日～27 日

② SGEC 認証規格に関するミーティング

Meetingg メンバー

25day 10:00	Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries	
	Forest Planning Officer. Planning Division Private Forest Department. Forestry Agency	Toshio Uno
	Asistant Director. Wood industry Dividion Forest Policy Planning Department, Forestry Agency	Tooru Yamada
	Policy Planning Officer. National Forest Planning Division. National Forest Department Forestry Agency	Satoshi Saitou
13:00	OISCA International . Japan	Michio Hirose
	Global Environmental Forum	Yuki Sakamoto
	The Nature Conservation Society of Japan	Seiichi Dejima
	The Ainu Association of Hokkaido	Tadashi Katou
	The Ainu Association of Hokkaido	Satio Satou
15:00	Consumer Science Center	Michiko Ooki
	Japan Plywood Manufacturers' Association	Susumu Kawakita
	Forest Economic Research Institute	Mitsuhiro Minowa
	Japan Laminated Wood Products Association	Tatsuyuki Kataoka
	WWF Japan	Mutai Hashimoto
26day 10:00	Japan Forest Technology Association	Atushi Seki
	SGS Japan Inc	Shunichi Imaizumi
	Japan Gas Appliances Inspection Association	Mamoru Yanagisawa
13:00	Nippon Paper Industries Co., Ltd.	Tetsuo Matsumoto
	Sumitomo Forestry Co, Ltd	Hideki Nose
	National Federation of Forest Owners Co-operative Associations	Taro Sasaki
	Oji Forest & Products Co., Ltd.	Kokichi Kogure
	Japanese Federation of Forest and Wood Workers Union	Haruyoshi Iwasaki
15:00	Japan Forestry Association	Kiyoshi Tanaka
	Japan Federation of Wood-industry Associations	Kazuyuki Morita
	Japan Accreditation Board	Takashi Horie
	FoE Japan	Jyunichi Misiba

③評価報告書（暫定）

Assessment of the SGEC forest certification scheme against the requirements of the PEFC Council (Draft interim report) (31 July 2015)

④現地評価に基づく評価報告書

Assessment of the SGEC scheme Clarification of non-conformities and assessment of additional information, Stakeholders・interview) (27 August)

<評価報告書の指摘事項に対する対応>

TJConsulting から上記「③評価報告書（暫定）」が7月31日に提出されたが、TJConsulting が日本滞在中に意見交換し、その結果に基づき「④現地評価に基づく評価報告書」が8月27日に提出された。

同報告書で指摘された事項について SGEC 文書との適合性を確保するため、専門部会作業用原稿（SGEC 文書の改正案）が策定され、必要な手続きを経て10月1日開催の専門部会で審議され、当該作業用原稿は最終原稿（SGEC 文書の改正案）として決定された。

その後、同最終原稿について、10月8日開催の第2回評議委員会で審議が行われ、同審議における意見を踏まえて10月14日開催の第2回理事会において一部修正がなされ、「SGEC 文書の一部改正」として決議された。

同 SGEC 改正文書を直ちに TJConsulting に報告した。

イ「ア」で提出した「SGEC 文書の一部改正する文書」に対する評価報告書が11月16日に提出された。

事前 評価報告書

Assessment of the SGEC scheme (Pre-assessment ・ Feedback to revised documentation and additional evidence) (16 November 2015)

<評価報告書の指摘事項に対する対応策>

前記「①事前 評価報告書」で指摘のあった事項に SGEC 文書との適合性を確保するために、12月10日開催の第3回理事会において「SGEC 改正文書の改正について」が審議・決定された。

同 SGEC 改正文書を直ちに TJConsulting に報告した。

ウ「イ」で提出した「SGEC 文書の一部を改正する文書」の評価報告書が12月16日に最終評価報告書として提出され、同報告書において「特定された軽微な不適合を解決するとの条件を付して、PEFC 理事会が SGEC 制度を承認する

ことを提言する。」旨の評価を受けたが、多くの指摘事項を含んでいたため再度アセスメントを受けることとした。

最終の評価報告書の指摘事項

Assessment of the SGEC forest certification scheme against the requirements of the PEFC Council (Draft final report) (16 December 2015)

<参考> 勧告（最終評価報告書の抜粋）

PEFC評議会の要求事項に対するSGEC制度の評価に従い、TJコンサルティングは、評価により特定された軽微な不適合を解決する次の条件を付して、理事会がSGEC制度を承認することを提言する。

- ▽ SGECは、3か所の軽微な不適合をPEFCの正式承認後6カ月以内に解決すること
- ▽ SGECは、SGEC森林管理基準においてアイヌ民族の権利を認める相互に受け入れ可能な解決策を策定するために、北海道アイヌ協会と積極的に連携すること
- ▽ SGECは、PEFCロゴライセンスの発行に関する軽微な不適合及び認証機関の公示に関する軽微な不適合を、PEFC評議会とSGECが「PEFC制度の運営」に関する契約を締結する前に解決すること

<評価報告書の指摘事項に対する対応>

平成28年2月10日開催の第4回理事会において「SGEC改正文書の改正」について審議・決定された。同SGEC改正文書を直ちにTJConsultingに報告した。

SGECの相互承認については、以上の経過を経て、現在SGEC改正文書に対する最終評価報告書（最終的な評価報告書は未入手）が策定され、同評価報告書に基づきPEFC専門家パネルにおいて審議がなされている。その結果を踏まえ、今年4月に開催予定のPEFC理事会で審議され、その後引き続き開催が予定されるPEFC総会（郵送による投票）で審議されることとなっている。

Ⅲ. 事業活動

1 普及・啓発活動

(1) フォーラムの開催

ア SGEC 森林認証フォーラム

環境新時代に対応した地域材供給体制の整備

本フォーラムは、東京オリンピック・パラリンピックの競技施設の整備に森林認証材の使用を進め、我が国の「木の文化」を継承しつつ、適正な森林の利用・保全を啓発する象徴的な事業として開催されることが強く期待されている中で、SGEC 認証制度が、PEFC との相互承認の下で、国際認証制度として認知度を高めるとともに、SGEC 認証材が、国際商品としての地位を確保し、国際認証材として市場(消費者)主導型のサプライ・チェーンを担う体制を構築することを目指して開催した。121名の参加のもとに活発な議論が展開された。

○日時：2015年6月3日(水) 13:30~16:30

○場所：木材会館 7階会議室(東京都)

○フォーラムの内容

(1) 主催者あいさつ

(2) 基調講演 安藤直人 東京大学 特任教授

(3) パネルディスカッション (順不同、敬称略)

コーディネーター 石山幸男 林政ジャーナリスト

パネラー 天野 彰 建築設計士

安藤 直人 東京大学 特任教授

黒岩 康多 ジャパン建材株式会社

桃溪 崇 ナイス株式会社

イ SGEC 森林認証フォーラム

アジアにおける森林認証の実態と日本における普及の在り方

本フォーラムは、全世界が注目する2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、その関連施設の建築に認証材の活用が強く期待される中で、Ben Gunneberg (PEFC 評議会 CEO) の日本訪問を機にアジアにおける PEFC 森林認証制度の普及活動の実態と日本における普及のあり方について議論を深め、持続可能な森林経営と認証材を社会に広く浸透させ循環を基調とした社会の実現を探求することを目指して開催した。210名の参加を得て活発な議論が展開された。

○日時：2016年3月7日(月) 13:30~16:30

○場所：木材会館 7F 会議室 (東京都)

○フォーラムの内容

- ・ 主催者挨拶 (一社) 緑の循環認証会議 (SGEC) 会長 佐々木恵彦
- ・ ご来賓挨拶 林野庁次長 沖 修司

○基調講演 「アジアにおける PEFC の発展に向けて日本 (SGEC) に期待すること」 Ben Gunneberg (ベン・ガニバーグ) : PEFC 評議会 CEO)

○パネルディスカッション

- コーディネーター ・ 遠藤 日雄氏 (前鹿児島大学教授)
- パネラー
- ・ 岩崎 春良氏 (全日本森林林業木材関連産業労働組合連合会 中央執行委員長)
 - ・ 國弘 武嗣氏 (大日本印刷株式会社包装事業部第3営業本部 シニアエキスパート)
 - ・ 坂本 有希氏 ((一財)地球人間・環境フォーラム理事)
 - ・ 能勢 秀樹氏 (住友林業株式会社顧問)
 - ・ 平田 潤一郎氏 (すてきナイスグループ株式会社取締役)
 - ・ 松本 哲生氏 (日本製紙株式会社原材料本部付き部長)

ウ SGEC/PEFC 合同セミナー&グループディスカッション

~東京五輪に向けての持続可能性、認証材利用の可能性へ~

認証機関、認証取得企業を中心に約 70 名が参画し活発な議論が展開された。

○主催 一般社団法人緑の循環認証会議 SGEC、
NPO 法人 PEFC アジアプロモーションズ

○日時 2015 年 7 月 29 日(水) 14 :00~17:00

○会場 一般社団法人 日本森林技術協会 大会議室 (東京都)

○内容

【来賓講演】「2020 年東京五輪を通じた木材需要拡大戦略」 東京大学・アジア生物資源環境研究センター・准教授 木材利用システム研究会・会長 井上雅文先生

【PEFC アジアプロモーションズ】 東京五輪に向けての活動報告、認証パッケージプロジェクト、国際 PEFC 現状報告、他 PEFC アジアプロモーションズ 事務局長 武内晴義

【SGEC】 PEFC との相互承認の現状報告及び公示料金について SGEC 事務局長 中川清郎

【グループディスカッション】

PEFC 認証品拡大のパートナーリングの提案、グループディスカッション・

(2) 地方説明会の開催

ア 秋田市説明会

- ・平成28年2月5日 14:00~16:00
- ・秋田県森林組合連合会・会議室
- ・参加者 秋田県、東北森林管理局、秋田県森林・林業・木材産業団体
他15名
- ・SGECパンフレットを基にPEFCとの相互承認後のSGEC認証制度の概要について説明
- ・説明者 SGEC理事・事務局長 中川清郎

イ 札幌市説明会

- ・平成28年2月18日 14:00~16:00
- ・札幌市 北海道庁・水産第2ビル4E会議室
- ・参加者 北海道、北海道森林管理局、北海道森林・林業・木材産業団体他26名
- ・SGECパンフレットを基にPEFCとの相互承認後のSGEC認証制度の概要について説明
- ・説明者 SGEC理事・事務局長 中川清郎

ウ 北見市説明会

- ・平成28年2月20日 14:00~16:00
- ・北見市 オホーツク・木のプラザ・会議室
- ・参加者 北海道庁、森林管理署、オホーツク地方の森林・林業・木材産業団体他54名
- ・SGECパンフレットを基にPEFCとの相互承認後のSGEC認証制度の概要について説明
- ・説明者 SGEC理事・事務局長 中川清郎

2 認証材利用促進活動

(1) 林野庁補助事業 地域循環型流通体制構築事業の実施

本格的な環境新時代を迎え、グローバル化する中において、地域材の需要拡大を進めるに当たっては、地域材の国際認証材（相互承認以降のSGEC認証規格に基づく認証）としての認証を視野に入れた市場（消費者）主導型の広域ネットワークの確立を目指し、地域材を有利かつ安定的な販売を可能とするサプライチェーンを構築することが重要であるとの認識の下で、消費地への木材供給地域である秋田県をモデルとして、「消費地（首都圏）の国産認証材の流通の動向」と「産地（秋田）のFM認証の普及認証材供給体制の動向」を検討し、国産認証材をツールとした消費地と産地を結ぶ広域ネットワークの構築を構想することとして、現在報告書を取りまとめ中である。後刻報告書を作成するとともにホームページで公表することとする。

ア 事前調査

- ・調査者 石山幸男 林政ジャーナリスト
- ・調査日 秋田 平成27年11月30日～12月2日
- ・調査報告 別途事業報告書

イ 地域循環型流通体制構築協議会

- ・日時 平成27年12月18日 10:00～12:00
- ・場所 (一社)日本治山治水協会・会議室(東京都)
- ・協議内容
 - ①林野庁挨拶 林野庁木材産業課 課長補佐 鈴木 清史
 - ② 秋田調査報告 林政ジャーナリスト 石山 幸男
 - ③ 協議
 - コーディネーター 山田 寿夫
 - 協議委員 井上 雅文
 - 石山 幸男
 - 島田 泰助
 - 平田潤一郎
 - 門脇 桂孝
- ・協議内容：別冊事業報告書

ウ 秋田セミナー

本セミナーにおいては、木材生産県である秋田県をモデルとして、認証材をツールとした生産地と消費地を結ぶ循環型の木材流通体制の構築を目指して検討する。参加者は、国、県機関及び関係団体並びに関係業界等約120名であった。

秋田セミナーの内容

○日時 2016年2月25日(月) 13:30～16:30

○場所 ふきみ会館 大会議室 (秋田市)

○セミナー

- ・主催者挨拶 SGEC事務局
- ・来賓 秋田県 (挨拶) 東北森林管理局
- ・セミナーの内容(敬称略)
 - 基調講演 井上雅文 (東京大学 環境材料設計学研究室)
 - 秋田調査報告 石山 幸男 (林政ジャーナリスト)
 - 検討・協議
 - コーディネーター 山田 寿夫 日本林業協会副会長
 - パネラー 井上 雅文
 - 石山 幸男
 - 平田潤一郎 すてきナイスグループ株式会社 取締役
 - 門脇 桂孝 (株)門脇木材代表取締役
 - 福森 卓 古河林業株式会社 阿仁林業所長、
 - 渡辺 一徳 秋田プライウッド株式会社 専務
- ・検討協議内容：別冊事業報告書

エ 補助事業の報告
別冊事業報告書

- (2) 「持続可能な日本産農林水産物の活用推進協議会」(以下、「日本産推進協議会」という)の理事団体として参画

日本産推進協議の理事団体として、会日本文化と豊かな味わいを有する日本産農林水産物を消費者に永く楽しんで頂くことを目指し、認証などによって、安全・安心で持続可能性が確保された日本産農林水産物の活用を推進し、その魅力を国内外に広めることについて活動を展開した。

- (3) 林野庁及び関係機関に説明

平成 28 年 2 月 10 日に林野庁係官及びオリンピック・パラリンピック関係機関の係官に SGEC 認証制度について説明した。

- (4) 関係団体・企業の訪問

東京オリンピック・パラリンピックの競技施設の整備に森林認証材の使用を進めるために、オリンピック・パラリンピック組織委員会(訪問平成 27 年 6 月 12 日)、及びオリンピック・パラリンピック競技施設設計提案企業(大成建設株式会社(訪問日:平成 28 年 2 月 2 日))等に働きかけた。

3 認証制度の管理

- (1) 認定機関・認証機関への説明

- ・日時:平成 28 年 1 月 12 日 14:00~16:00
- ・場所:(一社)日本森林技術協会・会議室
- ・出席者:認証機関、認定機関、アジアプロモーションズ
- ・議題:PEFC との相互承認に基づく SGEC 森林認証制度の内容
- ・説明者:SGEC 理事・事務局長 中川清郎

- (2) 認証機関への説明会

- ・日時:平成 28 年 1 月 12 日
- ・場所:(一社)日本森林技術協会・会議室
- ・出席者:認証機関、アジアプロモーションズ
- ・議題:PEFC との相互承認に基づく SGEC 認証規格
- ・説明者:SGEC 理事・事務局長 中川清郎

- (3) 認証機関への説明会

- ・日時:平成 28 年 2 月 12 日 13:30~15:30
- ・場所:(一社)日本森林技術協会・会議室
- ・出席者:認証機関、アジアプロモーションズ
- ・議題:PEFC との相互承認に基づく SGEC 認証規格
プロジェクト認証について
- ・説明者:SGEC 理事・事務局長 中川清郎

(4) (一公) 北海道アイヌ協会との協議

- ・日時：平成 28 年 2 月 19 日
- ・場所：北海道アイヌ協会・会長室
- ・出席者：アイヌ協会 佐藤事務局長
須貝事務局次長
SGEC 中川事務局長
- ・議題：FM 規格等について

新年度において、アイヌ問題について専門家の意見を聴き、アイヌの人々が北海道の先住民族であるとの認識のもとに、その居住の実態に即して、森林管理にその意見を述べる機会を提供するとの観点から SGEC 文書について検討する。

(5) 認証機関への説明会

- ・日時：平成 28 年 3 月 24 日 13:00~15:00
- ・場所：(一社) 日本森林技術協会・会議室
- ・出席者：認定機関、認証機関、アジアプロモーションズ
- ・議題：PEFC との相互承認に基づく SGEC 認証規格
プロジェクト認証について
- ・説明者：SGEC 理事・事務局長 中川清郎

4 広報活動及びその他活動

(1) 広報活動

(2) その他活動

1) 他の団体が主催する会議等への出席・参画による普及活動の推進

ア 福島県庁訪問

平成 27 年 4 月 15 日福島県庁に事務局長が訪問し、関係部局に対して SGEC 認証制度について説明した。

イ 林野庁補助事業「平成 27 年度森林認証・認証材の普及促進事業」

(株式会社自然産業研究所) へ委員就任のうえ出席

第 1 回委員会 (平成 27 年 7 月 7 日)、同第 2 回委員会 (12 月 15 日) 及び同 3 回委員会 (平成 28 年 2 月 16 日) に、事務局長がそれぞれ委員として出席した。

ウ 日本適合性協会 (JAB) 第 41 回製品認定委員会出席

平成 27 年 10 月 27 日に日本森林技術協会及び JIA の認定が上程された製品認定委員会に事務局長が専門委員として出席した。

エ 日本適合性協会 (JAB) 認証機関の認定式出席

平成 27 年 11 月 25 日に日本森林技術協会及び JIA に対する認定書授与式に事務局長が出席した。

オ 日本森林技術協会・講習会講師

平成 27 年 11 月 13 日日本森林技術協会講習会に事務局長が講師として出席し、SGEC 認証制度の概要について講演した。

カ 日本集成材工業協同組合・合法木材研修会講師

平成 27 年 12 月 2 日に日本集成材工業組合連合会 合法木材研修会に講師として出席し SGEC 認証制度の概要について講演した。

- キ 平成 28 年 3 月 18 日～20 日に東京ビックサイトで開催されたジャパン建材フェアに出店し、SGEC パンフレットを配布するなど SGEC 認証制度について普及・啓発活動を行った。
- ク 日本適合性協会（JAB）第 42 回製品認定委員会出席
平成 28 年 3 月 30 日に SGS ジャパンの認定が上程された製品認定委員会に事務局長が専門委員として出席した。

2) ホームページ等を通じた情報の提供

ホームページ等を通じて、理事会、評議委員会、専門部会等の資料・会議情報及び FM 及び CoC 認証公示等の情報を迅速に提供した。

IV. 認証森林及び CoC 管理事業体並びに認証機関の公示

1. 認証実績

- 1) 平成 28 年 3 月 31 日現在の「森林管理認証森林」は、
1,470,501.08 ha
<参考>平成 27 年 3 月 31 日現在 1,254,642.03 ha
- 2) 平成 28 年 3 月 31 日現在の「CoC 管理事業体」は、
364 事業体
<参考>平成 27 年 3 月 31 日現在の 343 事業体

2. 認定認証機関

SGEC 公示予定

<p>(一社) 日本森林技術協会 森林認証室 〒102-0085 東京都千代田区六番町 7 番地 TEL: 03-3261-5516 FAX: 03-3261-6849 E-mail: seki_a@jafta.or.jp URL http://www.jafta.or.jp/</p>
<p>(一財) 日本ガス機器検査協会 JIA-QA センター 環境検証室 EPA グループ 〒107-0052 東京都港区赤坂1-4-10 JIA ビル TEL: 03-3586-1686 FAX: 03-5570-9566 E-mail: EPA01@jia-page.or.jp URL http://www.jia-page.or.jp/</p>
<p>SGS ジャパン株式会社 ((一社) 全国林業改良普及協会を含む。) 認証・ビジネスソリューションサービス 森林認証部 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパーク ノーススクエア15階 TEL: 045-330-5047 FAX: 045-330-5022 E-mail: jpforest@sgs.com URL http://www.jp.sgs.com</p>

(一財) 日本ガス機器検査協会

SGS ジャパン株式会社

認定認証機関 Control Union World Group

株式会社 Control Union Japan

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-19-14 東京建硝ビル 7 階

TEL: 03-6659-4750 FAX: 03-6368-6403

E-mail: info@controlunion.jp

URL: <http://www.controlunion.jp/>

認定認証機関 ソイル・アソシエーション ウッドマーク

アマタ株式会社 環境認証チーム

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-4

TEL: 03-5215-8326 FAX: 03-5215-3040

E-mail: ninsho@amita-net.co.jp

URL: <http://www.aiec-net.co.jp/>